

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	国語Ⅰ 国語Ⅱ
教科書	「精選現代文B」(三省堂)
補助教材等	「ステップアップ高校漢字問題集」(東京書籍)「カラー版新国語便覧」(第一学習社)
学習上の留意点	
<p>前期は教科書教材を通して「読む」・「書く」の基本的な国語力を高める。 後期はその国語力を使って、ディベートで幅広い情報・知識に応用していく。前期のうちから社会で起きている事柄に注視しておくことが望まれる。</p>	
担当教員からのメッセージ	
<p>国語力は、これから先を生きて行く上で、重要な武器となる。そのためにも、自ら意欲的に取り組んでもらいたい。</p>	

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス 小説(1) ①	シラバスを読み、授業の概要・学習到達目標・成績評価方法などを理解する。安部公房「靴」を読む。	(復習)シラバスを再読し、授業の概要を理解する。
2	小説(1) ②	登場人物の行動・心理・性格を読み取ることができる。 この小説が投げかけている問題について、自分なりに理解できる。	(復習)ノートを見て授業内容を理解しておく。
3	小説(1) ③		
4	評論(1) ①	池上嘉彦『「ブーボー」と「マンマ」の記号論』を読む。構成や展開の仕方が理解できる。	(予習)本文を読み、理解できないところにマークする。 (復習)予習でマークしたところを理解する。
5	評論(1) ②	言葉が持つ機能について理解できる。人が世界を認識する仕方や文化についての思考が深まる。	
6	評論(1) ③		
7	俳句 ①	俳句を読解し、正確に鑑賞できる。 それぞれの作品に表現されている情景や心情を読み取ることができる。	(予習)あらかじめ各々の俳句の解釈を調べておく。
8	俳句 ②		
9	前期中間試験		
10	答案返却・解説 評論(2) ①	試験解説により、一層の理解を深める。 見田宗介「南の貧困/北の貧困」を読む。 論理的な文章を読んで、その展開や要旨をとらえる。	(予習)本文を読み、理解できないところにマークする。 (復習)予習でマークしたところを理解する。
11	評論(2) ②	抽象性の高い語句による表現を正しく読み取ることができる。 現代の情報消費社会システムを理解し、「北の貧困」の本質をとらえることができる。 抽象度の高い語句について意味や用法を的確に理解し、自らの語彙として蓄積する。	
12	評論(2) ③		
13	評論(2) ④		
14	表現(1) ①	意見文の書き方を習得し、実際に文章を作成することができる。	(復習)テーマは自由で良いので、意見文を作成しておく。
前期末試験			
15	答案返却・解説 表現(1) ②	試験解説により、文章の一層の理解を深める。 読書感想文の書き方を理解する。	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	ディベートの方法	ディベートの方法を理解する。	(予習)与えられた論題について、資料を収集し選択して主張をまとめておく。制限時間内で主張できるように事前に練習しておく。 (復習)国語の常識問題に関しては、その日のうちに繰り返し学習して定着させる。
17	ディベートの実践 ①	一巡目のディベートを実践して、情報の集め方や、発言の仕方が理解できるようになる。 国語の常識問題にも取り組む。	
18	ディベートの実践 ②		
19	ディベートの実践 ③		
20	ディベートの実践 ④		
21	ディベートの実践 ⑤		
22	ディベートの実践 ⑥	二巡目開始。(一巡目とはメンバーを交代する。)	
23	後期中間試験		
24	答案返却・解説 国語の常識問題	試験解説により、立論部分(意見文)の書き方を再確認し、論理的な文章が書けるようになる。 二巡目の続き。一巡目の弱点を克服する。	(予習)与えられた論題について、資料を収集し選択して主張をまとめておく。制限時間内で主張できるように事前に練習しておく。 (復習)国語の常識問題に関しては、その日のうちに繰り返し学習して定着させる。
25	ディベートの実践 ⑦		
26	ディベートの実践 ⑧		
27	ディベートの実践 ⑨		
28	ディベートの実践 ⑩		
29	ディベート特別編	ディベート特別編は、クラスのベストディベーター(上位8名)で行なう。模範的なディベートの技術を取り入れる。	
学年末試験			
30	返却・解説 まとめ 授業改善アンケートの実施	ディベートの授業のまとめをする。	
総 授 業 時 間 数			60 時間